

緊急シンポジウム：新エネルギー供給の未来を考える

—ソーラーシリコンの生産技術革新とサハラスーパーエネルギー戦略—

趣旨：東日本大震災に端を発する原子力事故の報道は瞬く間に世界を駆け巡り、エネルギー・クライシスへの不安が世の中を覆っている。このような情勢の中、世界のエネルギー供給の望ましい未来像を真摯に議論することは極めて有意義であろう。本シンポジウムでは、震災のため中止となった応用物理学会におけるシンポジウム「ソーラーシリコンの生産技術革新とサハラスーパーエネルギー戦略」の登壇予定者をベースに、未来のエネルギーシステムと材料開発について、質と量、社会的・経済的効果を重視した新エネルギー基盤技術の可能性を検討し、展望を議論する。

日時：3月24日13:00～18:00

場所：東京大学駒場第Ⅱキャンパス生産技術研究所A棟401会議室

<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/access/access.html>

参加費：無料、事前申し込み不要

プログラム（案）：

- 13：00～13：05「イントロダクション」 東大生産研 藤岡洋
- 13：05～13：35「東日本大震災とエネルギー供給の緊急事態（仮）」 東大生産研
池上貴志、荻本和彦
- 13：35～14：00「長距離送電のための超伝導直流送電システム」 中部大 山口作太郎、河原敏男
- 14：00～14：25「日本の太陽光発電産業とGENESS計画」 PVTEC 桑野幸徳
- 14：25～14：50「北アフリカを巡るソーラーエネルギー戦略」 アラブ経済研究所 北村陽慈郎
- 14：50～15：25「サハラソーラーブリーダー計画、キホーテ研究の夢は実現できるか？」
東大新領域 鯉沼秀臣、弘前大 伊高健治、古屋正文
- 15：25～15：40 休憩
- 15：40～16：00「冶金学的SOG-Si精製と低温凝固プロセス」 東大生産研 森田一樹
- 16：00～16：20「シーメンス法の技術革新」 物材機構 角谷正友、日大文理 橋本拓也
- 16：20～16：45「砂漠における大規模太陽光発電戦略」 東工大 黒川浩助
- 16：45～17：10 「太陽光発電の研究状況と今後の展望（仮）」 産総研 近藤道雄
- 17：10～18：00「緊急パネルディスカッション：エネルギー供給の未来」司会（藤岡洋，角谷正友）